



宮原良治司教認可 発行所 福岡司教区本部 福岡市中央区浄水通6-28 発行 人 カトリック福岡司教区 編集人 下町豊重 TEL 092-522-4059 FAX 092-523-2152 振替口座 01760-6-20729 カトリック福岡司教区 定価 一部60円

2月の意向

【世界共通】人身売買 【日本の教会】召命

カテドラルで新年のミサに6000人 一步を踏み出して 最高の恵みに

2019年元旦、カテドラル大名町教会での「神の母聖マリアの祭日」のミサは10時、宮原良治司教の主式で約6000人の参加者と共にはじめられた。司教は、ミサの中で今年の教区目標「信じる喜びから 伝える喜びへ」に言及し、「二歩、踏み出そう」と語りかけた。



カテドラルの新年ミサ、宮原司教による派遣の祝福(右は杉原神父、左はイ神父)

新年、大聖堂に入ってくる信徒の「久しぶり。元気があった？」の声が「おめでとう」の声に交じって聞こえる。里帰りしていた青年や若い家族などの笑顔がいつぱい。海外からの旅行者と思える姿も今

「喜びにこころをはずませ」の入祭の歌声の中を、十字架を高く掲げた侍者、香炉を振りながら続ける。その後、民数記が朗読され、主がモーセに約束した私たちへの

助祭叙階式のご案内 日時：3月21日(木・祝) 11時から 場所：カテドラル大名町教会 受階者：ペトロ 船津 亮太 神学生 司式者：ドミニコ宮原良治司教 祭壇奉仕者選任式のご案内 ◆マルチェロ・アパミア チョン・ウォンチョル 神学生 2月17日(日) 9時 新田原教会 ◆ヨハネス・マリア・ミカエル 古市匡史 神学生 2月24日(日) 9時 浄水通教会 受階者・被選任者のためにお祈りください。

2月11日「世界病者の日」 教皇メッセージ 「ただで受けたのだから、ただで与えなさい。」 (マタイ10章8節)

2019年の「世界病者の日」にあたり、フランシスコ教皇は「ただで受けたのだから、ただで与えなさい」(マタイ10・8)をテーマにメッセージを発表した。教皇は他者との関係において、自分自身を自由に惜しみなく与える行為は、神の愛をうつしだすものだと述べる。また、家庭・ボランティア活動・医療福祉事業等において病者に関わるすべての人に感謝の意と励ましの想いを表している。さらに、損得や利益追従の価値が覆うこの世にあって、カトリック医療関係事業が単なるビジネスにならないよう、福音の光に基づき歩んでほしいと述べる。(4面に関連項目掲載)

高松教区としての西日本集中豪雨・宇和島被災者への支援のお礼と募集終了について

カトリック高松司教区は、西日本集中豪雨被害の支援を目的とした募金受付を2018年12月31日をもって終了。12月27日付の通知文書内で高松教区、訪染治郎司教は多くの支援に感謝の意を述べ、引き続きのお祈りを願うとともに、「これから被災者に寄り添いながら一日も早い復興を願いつつ、できる限りの惜しまない覚悟です」と述べている。

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

時の話題

召命 ～キリストを信じて生きる喜び～

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

福岡教区全司祭総会 宣教・司牧の困難な中で司祭として

1月21日(月)から22日(火)にかけて、熊本県玉名郡南関のホテルで福岡教区全司祭総会が行われた。今回の出席者は約50人。始めの祈りに続いて宮原良治司教の講話が行われた。司教はまず新年の挨拶をし、教区内で働く司祭等を労い、希望を持って一年を過ごすよう促した。

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

「召命」と言えば、教会に通い始めた頃は神学校(サンズルピス大神学院)で毎月第2木曜日に行われていた「召命祈願ミサ」でした。応援するとい

松浦悟郎司教 講演会

誰もが平和のつくり手になれるのです



大名町教会1階講堂を埋め尽くした聴衆

1月14日(月・祝)、「社会福音ネットワーク・福岡」主催、「ピース9の会」共催の講演会が大名町教会1階講堂で開催された。カトリック名古屋教区司教で「ピース9の会」呼びかけ人の松浦悟郎司教が講師を務めた。

会場を埋め尽くした約180人の聴衆を前に、松浦司教は「皆さんの現状に対する危機感を強く感じます」と述べ、世界情勢や日本の軍事化に向けた政府の動きについて平成の時代と共に振り返った。

松浦司教は軍隊を持たない国コスタリカを例にとり、軍事力による抑止・競争の負のスパイラルから脱却し、武力を捨てることにより国を豊かにし、世界平和に貢献する道筋を説いた。

また、昨年10月に列聖されたオスカル・ロメロ大司教やパウロ6世が聖なる者となったのは、「現実によって突き動かされた」歩みをしたからだとして、教会が社会の現実に関わっていくこと、一人ひとりが目の前の現実(特に民の叫び)に心震わせながら信仰の歩みを進めていくことの大切さを語った。さらに、教会は和解のために働く重要な使命があると、正義を訴えるのは裁きのため、相手を排除するためではなく、和解と平和を追求するためだと述べた。

質疑応答では「改憲に向かっていくような現状に対して、何ができるでしょうか」との質問に、①何かしなければという心を持ち続けること、②「私たちは何ができるか」では無責任になってしまうことがあるので「私は何ができるか」と問うこと、③想像するだけでなく無理のない一歩を踏み出してみること…具体的な一歩を踏み出さない限り二歩目はない、と答えた。

最後に昨年の沖縄慰霊の日(6月23日)に中学生が朗読した平和の詩「生きる」の動画を鑑賞した。

高校生・青年たちが熱く語り合う

ポーッと生きとったらいかんばい!

前日の1月13日(日)には「社会福音ネットワーク・福岡」と「ピース9の会」の協力を得て、カトリック福岡地区青年会の有志メンバーが高校生と青年のための集い「ポーッと生きとったらいかんばい!〜正義と平和って?〜」を企画した。小教区だけでなく、教区内のカトリック校や福岡市内のキリスト教系学校にも案内を送付した。当日、西南学院高等学校の学生5人を含む35人の若者が集った。

簡単なゲームで打ち解けた後、まずは参加者が正義と平和について連想すること、日頃抱えている思い・疑問などを発表した。「自分にとって正しいと思って他人を傷つけてしまうことがある。その大きい版が戦争?」「世界平和を望んでいるけど、正直、今の憲法だと攻撃されたときに日本がなくなっていくのを見るだけなの不安」「キリスト教と正義との関連は?」など。

これらの思いに応える形で松浦司教は参加者に、知識ではなく人との出会い・関りの体験の中で「知る」ことの大切さ、〇〇ファーストの正義ではなく、すべての人の尊厳が守られる普遍的な正義の必要性などを説いた。「私たちの数の小ささに怯むことなく、質の重みを信じてほしい。このような課題に心を開き続け、自分のライフスタイルをもって正義と平和の可能性を示してほしい」と松浦司教は語りかけた。

参加した高校生は「『正義』など自分には関係ない…と良く知ろうとしてこなかった。今日の講師の話、参加者の意見を聞いて考え方が変わった。まずは、今日聞いた問題等に関心を持ち、心を開き、これから動くことのできる人間になりたい。参加できて良かった」と感想を記した。



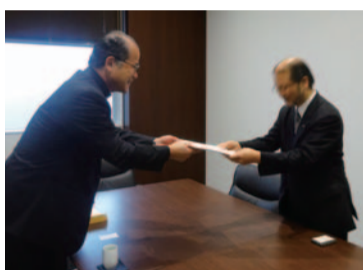
正義と平和について真剣に思いめぐらす高校生と青年

1月20日(日)、福岡市中央区大名にある日本基督教団福岡中部教会にて2019年福岡キリスト教一致祈禱会が行われた。約90人が集い、今年テーマ「ただ正しいことのみを追求しなさい」(申命記16章20節)のみ言葉を中心に、祈りが捧げられた。



各教派の信徒が集い、祈りを捧げた

日本キリスト教協議会とカトリック中央協議会が共同発行している「2019年キリスト教一致祈禱週間」の冊子によると、インドネシアのキリスト者によって準備された



望月参事(右)にメッセージを届ける宮原司教(左)

「真の宗教生活は、誠実に正しく親切で、愛と敬意にあふれる人を育むために大いに役立つ」と述べ、信者たちが伝統的儀式の奥にある「豊かな意味と素晴らしい霊的な美」を見出し、社会の諸問題に貢献できるように導く宗教指導者の務めについても言及している。

今年キリスト教一致祈禱礼拝は「一致と正義、あわれみについて語る」ことから、行動を起こし、具体的な取り組みを行い、自身自身の生活やキリスト教共同体の生活の中で一致と正義、あわれみを実践することへの移行がいかにか重要であるかを強調している。

その目的を果たすために、礼拝に参加した一人ひとりが、正義のために個人として協力できることを具体的に表すため、それぞれの祈りを「しおり」に記入して奉納した。奉納された「しおり」は、帰る際に参加者に配られ、別の方のしおりを手に参加者は派遣された。

礼拝中、日本聖公会九州教区主教の武藤謙一師が「すべての人を一つにしてください」と題し、説教を行った。インドネシアの教会が「不正と向き合う中で、わたしたちキリスト者も、自分が不正に荷担していないかどうかを見

福岡中部教会にてキリスト教一致祈禱会

すべての人を一つにしてください

神道への新年のご挨拶

倫理観をともに育む

極めなければなりません」と振り返っていることに心を打たれたと語り、「私たち一人ひとりが自らを問い直しながら、イエスの心に合ったものとなりましよう」と結んだ。



韓国語の聖歌を歌った金神父

佐賀教会(主任下町豊重神父)では1月6日(主の公現)のミサ中に新成人の祝福式が行われ、男性1人が参加した。温かい雰囲気の中で祝福を受けた当人は終始緊張した面持ちであった。

新年号のスタートする年に決意

福式に与かり、感謝します。幼児洗礼を受けた教会で4人の神父様と出会い、侍者をさせていただき、皆さんから大切にしていた、教会の子どもとして育ち、キリストの愛を学びました。新しい年号のスタートする年に、大人となることを自覚し、教会に役立つ者となるように努力したいと思えます」と返礼の挨拶をした。

崎津教会 クリスマスコンサート

クリスマスに心に触れる演奏会

タリを弾きながら韓国語の聖歌を歌った協働司祭の金貞根神父は「たくさんの方の前で少し緊張しましたが、楽しむことができました」と語っていた。参加者からは、「心

「真の宗教生活は、誠実に正しく親切で、愛と敬意にあふれる人を育むために大いに役立つ」と述べ、信者たちが伝統的儀式の奥にある「豊かな意味と素晴らしい霊的な美」を見出し、社会の諸問題に貢献できるように導く宗教指導者の務めについても言及している。

佐賀教会(主任下町豊重神父)では1月6日(主の公現)のミサ中に新成人の祝福式が行われ、男性1人が参加した。温かい雰囲気の中で祝福を受けた当人は終始緊張した面持ちであった。

福式に与かり、感謝します。幼児洗礼を受けた教会で4人の神父様と出会い、侍者をさせていただき、皆さんから大切にしていた、教会の子どもとして育ち、キリストの愛を学びました。新しい年号のスタートする年に、大人となることを自覚し、教会に役立つ者となるように努力したいと思えます」と返礼の挨拶をした。

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

ミサ用ワイン

ヴァノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは
有限会社 **大楠酒店**
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

計報

ホセ・モラーレス神父

(イエズス会)

1月13日、前立腺癌のため東京のロヨラハウスで帰天享年92。スペイン・ウエルバ生まれ。1946年にイエズス会に入会、56年来日。日本各地の教会で司牧を務めた。1995〜2004年にイエズス会福岡修道院副院長を務め、福岡市内の近隣の小教区のミサやゆるしの秘跡、聖書研究などの司牧活動に積極的に出向いていた。

【月例黙想会】

期日：①2月9日(土)17時〜10日(日)15時
②3月9日(土)17時〜10日(日)15時
指導者：染野治雄 神父(御受難修道会)
費用：8,700円(税込・指導料含む)

【奉獻生活者のための黙想会】

①5月18日(土)夕〜25日(土)朝
②6月21日(金)夕〜28日(金)朝
③7月20日(土)夕〜27日(土)朝
指導：①②来住英俊神父 ③染野治雄神父

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30~16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com

八幡カトリック幼稚園

北九州市 八幡東区

イエス様へのご誕生のお捧げもの

八幡カトリック幼稚園では、12月13日(木)にクリスマスお祝い会、18日(火)にキャンドルサービスを行いました。クリスマスお祝い会では、いつも見守り力をくださるイエス様のプレゼントとして、聖劇やリズム劇や踊りを披露しました。11月の後半から練習に励んできた子ども達ですが、毎日「イエス様に喜んでもらうために」と頑張ってきました。また役決めの段階でも、子ども達が希望の役を選んだのですが、中にはお友達と希望が重なり、なりたい役を譲ってくれた子どももいて、その優しさも一緒にプレゼントしました。



聖劇を披露した園児たち

キャンドルサービスでは、12月に入ってから、世界中で食べ物や着るものがなくて困っているお友達のために、自分のおやつを我慢して貯めた献金や、イエス様が温かいわらの寝床で眠れるよう、幼稚園や家で良い事をしたらわらを1本入れて集めた、わらのプレゼントもお捧げしました。

この12月は、イエス様のためにと、子ども達の愛で溢れていましたが、これが12月で終わることなく続いていくように願います。(主任教諭 鈴木美智子)

一致協力する気運を味わう喜びの時



佐賀地区宣教司牧評議会の参加者たち

佐賀地区宣教司牧評議会が設置されて早や3年を経過する。佐賀地区信徒使徒職協議会から佐賀地区宣教司牧評議会に変わる際には何の壁も無かった。それは、以前より司祭団と信徒間の結束力が強く、協力体制が出来上がっていたからである。宣教司牧評

議会に移行する時には、会長が信徒から司祭に変わり、修道会が加わり、女性の会及び各種団体の代表が席を確保するだけのことであった。移行するまでに下地は整えられていた。今回の集まりは1月13日(日)に元多久カトリック幼稚園を借りて行われたものであったが、各位の会議に臨む姿は熱く、印象的であった。内容は、教区信徒使徒職協議会の伝達事項、来年度の地区宣教司牧評議会主催の行事予定、「教区の日」を振り返って、サマーキャンプについて、地区内小教区、及び各種団体からの活動報告などであった。最後は、教区長から出さ

れた教区年間テーマに沿った小教区の年間テーマを考えて欲しいとの願いが会長から出された。

その後、同じ場所に司祭団を招き、机を並べ替え、各教会から持ち寄った食べ物と飲

来日3代目の洗礼の喜び



真っ白なスーツに身を包み、洗礼を受けた子どもたち

1月13日の「主の洗礼」の日、美野島司牧センター(センター長 K・マルセル神父)のスペイン語ミサの中で洗礼式が行われた。

約20年前に南米から来日した方々の3代目で孫の世代の洗礼だ。来日したペルー人に嫁いだ日本人女性とその子ども(報告 美野島司牧センター職員)

も2人と、別家族の子ども5人、計7人が受洗した。日本の洗礼式では見かけない真っ白なスーツに身を包んだ子ども達が、緊張した面持ちで洗礼を受ける姿がとて微笑ましく目に映った。受洗したお母さんは「子どもと一緒に洗礼を受けることができて嬉しいです。心が清らかになった気がします」と語った。

今年の復活祭には、また新たに3人が洗礼を受ける予定だ。美野島司牧センターでは毎日曜日11時からスペイン語ミサが行われている。

患者と職員、皆で愛を祝う

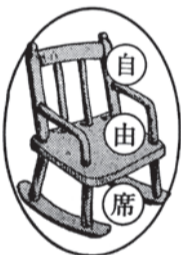


病院のロビーでの明光学園生徒による演奏

12月25日、聖マリアアグループ7法人による第66回合同クリスマスが聖マリア病院(福岡県久留米市)で行われた。聖マリア病院では、「患者さんと職員皆でクリスマスを祝う」という当院創立時から続く大切な行事として毎年恒例で開催されているが、当日

は聖マリア病院ホスピス棟と中央棟1階ロビーにて明光学園の生徒によるクワイアチャイムの演奏が行われ、集まった人たちは美しい音色に聞き入っていた。

その後、病院内にある雪の聖母聖堂にてクリスマスのミサが行われた。宮原良治司教をはじめ、近隣の司祭団と関係者で聖堂は一杯になった。宮原司教は説教で、「神様は大切な御子イエス様を私たちと共に生きるために送られた。この神の愛そのものであるイエス様の誕生を祝うのがクリスマスである」と話した。ミサ終了後のキャンドルサービスでは、各法人の職員、聖マリア学院大学の学生、保健医療経営大学の学生、



キリスト教講座再開への導き

昨年10月20日に、熊本の手取教会で、聖コロンバン会宣教100周年が行われました。ミサの中で、私はローソクの奉納の担当でしたが、脊柱狭窄症で足にしびれがあり、歩きにくいので、用心しながら祭壇に向かって進みました。その時の私は「当面活動的な奉仕は出来ませんが」という思いを抱いていました。ミサの終わりに信者の代表が感謝の挨拶をされた中で、「コロンバン会の神父様

によって信徒によるキリスト教講座を開設して下さった」という言葉がありました。それを聞いた時、「講座を再開しなければならぬのではないか」という思いが私の中で湧いてきたのです。6年間開かせていたが、病気で中断し、1年半が経ちましたが、信者も求道者も共に学び分かち合い、非常にユニークな講座の内容で楽しかったことがよみがえってきました。数日後には、主任司祭に講座の再開を申し出て、ミサのお知らせで再開することを案内しました。その日の内に、参加したい人が数人申し込み、後日スタートできました。神様のお導きに感謝しながら、歩んで参りたいと思っています。

熊本刑務所慰問

玉名教会 鶴田順子

2018年12月14日玉名教会聖歌隊は重刑で知られる熊本刑務所を慰問した。これは教誨師であるレナト・フィリピーニ神父様と与えて下さった、貴重な体験であった。参加者は事前に住所氏名の提出義務があり、厳戒な警備体制が予想された。案の定、刑務所内は監視カメラ等厳重な警戒であったが、刑務官他所員の方々は大変フレンドリーであった。歌のプレゼントは6

◆原稿は400字以内
◆投稿先…福岡カトリック司教館 教区報係り宛
FAX 092-523-2152
メール cct.kouhou@nifty.com

※「自由席」と明記し、住所、氏名、電話番号、所属教会も明記してください。

久留米信愛女学院の生徒、筑後地区のカトリック女性の会の方も含めた聖歌隊の聖歌が響く中、1000人を越える入院患者・入所者へクリスマスケーキとクリスマスカードが神父たち8つのグループに

よって配られた。また、軽費老人ホームメゾンマリアでも入所者の他、近隣に住む独居老人の方々を招き、クッキーが配られ、心温まる一日を過ごした。(報告 聖マリア病院チャプレン室 平田豊見)



☆ベルナデッタ(改訂新装版)



「私はひざまずいて、この美しい女性の前でロザリオを唱え始めました。心と体の癒やしを求め、世界中から年何百万人も人が訪れるカトリックの大巡礼地、ルルド。ピレネーの寒村にすぎなかったこの地で、ある奇跡を体験した少女ベルナデッタの、飾り気のない真実の物語。ドン・ボスコ社発行 価格1500円+税

☆主日の福音を生きる(1C)



主日(日曜日)のミサの中で読まれる聖書朗読によって伝えられた福音(みことば)を、週日(月曜日~土曜日)の日々の生活に絡めて、自分の生き方を通して証しする。みことばを実践して生きる事ができるように、その方法を教えてくれる道案内の書。サンパウロ発行 税込価格1296円



不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山 新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F
平日/AM10時30分~PM5時
日曜/AM11時~PM2時(定休日水曜・祝日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

信じる喜びから 伝える喜びへ

2月11日 世界病者の日

毎年2月11日(ルルドの聖母の記念日)は「世界病者の日」。「病者がふさわしい援助を受けられるように、また苦しんでいる人が自らの苦しみの意味を受け止めていくための必要な助けを得られるように」...

2019 スープの会 ホームレス支援 越冬炊き出し

「見て、聞いて、知って、降りて来てくださる神に倣おう」みなさん、ご参加ください。献品・献金もお願いします。2月から3月の3週目まで毎金曜日



【調理ボランティア】

14時~大名町教会 1階厨房

【配布ボランティア】

20時集合 大名町教会1階講堂

【献品】

防寒着・毛布・靴下・カイロ・ラップ・アルミホイル

【問合せ】

深堀伸一 080-1793-0481 飛永薫 080-4317-4152

日本カトリック難民移住移動者委員会 全国研修会 in 福岡

どげな人でもよかるうもん〜今、ここで、分かちあえること

日時: 2月28日(木) 13時半~3月2日(土) 12時半 場所: カトリック大名町教会 1階講堂 内容: 技能実習生、朝鮮学校等の課題について等 参加費: 6,000円(フィールドワークに参加しない場合は3,000円) 申込〆切: 2月4日(月) ※プログラム詳細や申し込みについては、日本カトリック難民移住移動者委員会事務局...

排除 ZERO キャンペーン リレー写真展

(カリタスジャパン「排除 ZERO キャンペーン」の一環として全教区をリレーでつなぐ写真展。福岡教区内では以下の日程で実施いたしますので、お近くの会場にぜひお立ち寄りください。)

- 1月27日(日)~2月3日(日) 浄水通教会
2月4日(月)~2月10日(日) 茶山教会
2月11日(月)~3月3日(日) 大名町教会

福岡教区 2019 年クルシリヨ開催

神様と出会い、語り、恵みをいただく

日時: 5月2日(木) 10時~4日(土) 15時 場所: 福岡黙想の家(宗像市名残 1056-1) 参加費: 16,000円(宿泊、食事、事務用品等含む) 指導司祭: 福岡教区司祭他 問合せ: 戸畑教会・クルシリヨ2019事務局 093・871・3199

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

個人で年間購読して下さっている皆さま、新年度4月からの本紙発送について、変更がありましたらご連絡ください。新規購読申し込みも随時受け付けています。どなたかにお送りしたい気持ちも届けてください。購読に関する問合せは教区広報室まで。上記メールアドレスは092・522・4059

編集後記

一致と正義、慈しみを日々の生活の中で実践するとは? 私の一歩は? 問われている。(C)

案内板

会合と催し

2月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 2・3月

- 2月 2日(土) ロザリオの会
3日(日)~6日(水) カトリック神学院
9日(土)~10日(日) 月例黙想会(募集中)
10日(日)~11日(月) 聖マリア在俗会
21日(木)~23日(土) 個人黙想
3月 2日(土) ロザリオの会
4日(月)~7日(木) 九州説教セミナー
9日(土)~10日(日) 月例黙想会(募集中)
29日(金)~30日(土) 八幡カトリック幼稚園職員黙想会

※お電話またはメールでお問合せください。
*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ: 「祈り」 神秘体験~キリストによって神との出会い
日時: 2月14日(木) 10時~15時
内容: 「わたしはこの世の光である」(ヨハネ8・12, 12・46)
指導者: コデノッチ・クラウドチオ神父(聖ザベリオ宣教会)
問合わせ先: 真命山諸宗教対話・靈性交流センター
次回: 3月14日(木) 「わたしは門である」
☎0968・85・3100 FAX0968・85・3186
熊本県玉名郡和水町蛸浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時: 2月9日(土)・23日(土) 10時~11時45分
3月16日(土)・30日(土) 10時~11時45分
場所: カトリック大名町教会小聖堂

- 1日(金) 初金ミサ・サーリスの集い
2日(土) 主の奉獻 ↑マテオ山川辰幸(2002年 二日市教会)
3日(日) 年間第4主日 大名町教会堅信式
↑A.テムペリーニ(2018年 ロザリオの園)
4日(月) テムペリーニ師追悼ミサ(ロザリオの園)
5日(火) 日本26聖人殉教者
6日(水) 諸宗教対話部門
7日(木) 常任司教委員会
10日(日) 年間第5主日 世界病者の日
11日(月) ↑ペトロ高木善行(2015年 久留米信愛女学院短期大学)
12日(火) 定例司教総会(~15日)
↑ラウレンシオ岩永義人(2009年 今村教会)
17日(日) 年間第6主日
チョン神学生祭壇奉仕者選任式(新田原教会 9時)
19日(火) 司祭評議会・教区本部会議・責任役員会
教区幼児教育連盟園長会
23日(土) カトリック幼児教育教職員養成研修
24日(日) 年間第7主日
古市神学生祭壇奉仕者選任式(浄水通教会 9時)
26日(火) 司教顧問会議 (宗法) 幼稚園園長会
28日(木) 長崎カトリック神学院卒業式
【3月】
1日(金) 初金ミサ・サーリスの集い
2日(土) 難民移住移動者全国研修会ミサ
3日(日) 年間第8主日 鹿島教会堅信式
4日(月) 「いつくしみの苑」工事完成式(佐賀)
↑E.グリフィン(2014年 手取教会)
6日(水) 灰の水曜日 四旬節愛の献金(四旬節中)
7日(木) 常任司教委員会

■ゴチックは司教日程

福岡

- ◆聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時~12時半(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かち合い(問合せ先) ☎092・5221・2503 蓮尾
◆聖ドミニコ信徒会集會(日時) 2月2・16日(土) 15時~17時(場所) 箱崎教会(内容) 福音の分かち合い(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会
◆師イエス祈り会(日時) 2月8日(金) 10時ミサ後(場所) 高宮教会・小聖堂(問合せ先) ☎090・7468・3631 西田
◆レジオマリエ福岡クリア(日時) 2月10日(日) 14時から(場所) 高宮教会(問合せ先) ☎090・9654・9969 吉
◆震災のための祈りのリレー(日時) 2月11日(月)・祝ミサ6時半から・夕の祈り(テゼの祈り) 17時から(場所) 谷山教会(鹿児島)(問合せ先) ☎070・2820・961 Br.阿部(パウロ会)
◆聖書に集う会(日時) 2月13日(水) 14時~15時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階ホール(問合せ先) ☎070・2820・961
◆心の問題を楽しむ会(日時) 2月20日(水) 18時~

- 20時(場所) 福岡黙想の家・カトリック案内所(宗像市)(テーマ) うつの方の対処法(アドバイザ) 稲津佳代子(氏) 精神科医(問合せ先) ☎0940・333・2731 吉永
◆ラスキン黙想と祈りの集い(テゼの祈り)(日時) 2月22日(金) 19時45分から(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎070・2820・961 Br.阿部(パウロ会)
◆虹の会(子どもを亡くした親の会)(日時) 2月23日(土) 14時~16時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階(参加費) 500円(茶菓子代)(問合せ先) ☎090・1162・6395 柴田
◆カルメル在世会集會(日時) 2月25日(月) 10時半から(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(カルメル会の霊性(指導) 九里彰神父(カルメル会)(問合せ先) ☎095・828・2350 鶴池
◆美野島司牧センター降りて来てくださる神様と共に働きましょう◆ホームレスの方に手作りのお昼ごはん 毎週火曜日10時◆越冬期ホームレス支援炊き出し・夜回り 毎週金曜日 調理14時/夜回り 20時 大名町教会(スープ

北九州

熊本

年間購読のご案内

個人で年間購読して下さっている皆さま、新年度4月からの本紙発送について、変更がありましたらご連絡ください。

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
医科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室 いくま整骨院
平日: 9:30~12:00 14:30~20:00
土曜: 9:30~15:00
休診: 日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!
http://www.paulus.jp
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

人と人の絆を大切に、ご葬儀のご相談は
メモリーホール
業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616